

## 第1回学校運営協議会議事録

	校名	府立東百舌鳥高等学校
	校長名	浜田 佳樹
開催日時	令和5年6月20日(火) 15:00 ~ 17:00	
開催場所	大阪府立東百舌鳥高等学校 1階 会議室	
出席者(委員)	伊井直比呂 会長、梶山尚也 副会長 青木浩子 委員、西村 和彦 委員	
出席者(学校)	浜田 佳樹 校長、夏川照章 教頭、平井 啓一 事務長、 西川 英志 首席、中尾 直美 首席、郡山 鷹子 指導教諭 藤木 徹、二階堂 知子、釋水 明章、宮本晋一、富田 静代、瀬藤 良太、赤井 正登	
傍聴者	0名	
協議資料	令和5年度 学校経営計画及び学校評価、令和5年度 学校教育計画、令和5年度 学校教育目標の自己評価票	
備考		
議題等(次第順)		
議題等(次第順) ・学校運営協議会会長・副会長の選出 ・校長挨拶 ・学校運営協議会会長挨拶 ・学校運営協議会委員及び事務局関係者自己紹介 ・協議(1)令和5年度 学校経営計画について (2)令和5年度 学校教育計画について (3)令和5年度 学校教育目標の自己評価票について		
協議内容・承認事項等(意見の概要)		
協議 ●令和5年度 学校経営計画について 満場一致で承認された  ●令和5年度 学校教育計画について 資料訂正(科目名)されたものを配布 満場一致で承認された ＜質疑・提言＞ ・生徒指導部のところが興味深かった。 ・ヘルメット着用努力義務についてどうなっているか。 →堺市は着用義務が前からあるが努力義務で進めている。 ・電動アシスト自転車は増えたのか。 →増えている。自転車通学者が多い上に、通学途中に坂道が多いことも関係している。 ・部活動は廃部が多いのか。 →多くなっている。部活動加入率の変更はないが、クラス数が減り、教員数も減ったことも要因であると考え。 例えば、文化部の中では写真部も顧問がいなくなって部員が少なくなっている。働き方改革の関係で顧問の確保が困難であることから部活動の維持も難しい。  ●令和5年度 学校教育目標の自己評価について 満場一致で承認された ＜質疑・提言＞ ・働き方改革の一環で下校時刻を入れたとあるが。 →今まで生徒の最終下校時間の設定がなかったので、今年度から設定した。今までは部活動を夜遅くまでしていることもあった。  ・文章を読み解く力が弱い(英・国ともに)とあるが、これまでの入学生と比べてなのか。 →これまでの生徒とは比べていないが基本的な言葉の使い方ができていないと感じる。漢字や言葉が書けないのは文字離れのせいもあるのではないか。最近の子どもたちは映像がメインになっていることも要因であるように感じる。  ●スクールポリシーについて 満場一致で承認された		

●ご意見・ご感想

- ・学校生活が正常化しているのがうれしい。お話を聞いていると生徒たちは高校生活を楽しめているように感じる。
- ・ひがも塾で公立大生と協力できるのがよかった。大学生との交流が生徒の励みになるといい。学年の丁寧な指導が生徒に伝わっているのがよかった。
- ・東百舌鳥高校を志望したいと思われているのは教育の成功があると思う。コロナ以前は改革と進歩・変革を、コロナ禍ではICTを生かして先頭を走っていた。コロナ後は意識改革で新しい波を作っていく。東百舌鳥高校生の卓越したものをどう育てていくのが今後の課題である。
- ・コロナ禍で失われた行事等の復活ができている。コロナ禍でできていない行事がたくさんあったが、改めて制限がなくなったときに元々あった東百舌鳥高校生の卓越性を如何に育てていくかを考えることができている。

次回の会議日程

日時	令和5年10月31日(火) 14:15 ~ 16:15
会場	大阪府立東百舌鳥高等学校 1階 校長室